

み

ぶ

り

ん

だより

2018年12月号 Vol.52

壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間

火～金 10時～18時
土・日・祝 10時～17時
(火～金は予約をして頂ければ21時まで利用可能です)

■休館日

月曜日

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1(保健福祉センター内) HP URL

電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

Mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town-mibu.com/miburin/>

★メールアドレスを教えて頂ければ、毎月

みぶりんだより(カラー版PDF)をメールでお送りします。



みぶりん体験講座 募集

体験

その1 「お雛様作り体験」をしましょう



日時▶平成31年2月16日(土)

午後1時30分～3時30分

場所▶保健福祉センター2Fボランティア室

参加費▶材料代は実費負担(当日徴収)

講師▶きりちゃん工房 桐林様

申込人数▶8名程度

体験

その2 バルーンアート・初心者向け
簡単なもので作り方のコツを教えます!!

バルーンアートを作りたい方! 親子参加でもOK!



日時▶平成31年2月17日(日)

午後1時30分～3時30分

場所▶保健福祉センター2Fボランティア室

参加費▶材料代は実費負担(当日徴収)

講師▶かたつむりバルーン 鈴村様

申込人数▶15名程度

申込み▶町民活動支援センターみぶりん 0282-21-8731 両講座とも定員になり次第締め切ります。

みぶりん開設5周年記念 第10回みぶりん活動発表会

テーマ「中高校生の地域活動と学校・地域の連携・協働」

中高校生のボランティア活動や社会教育事業を通して、学校と連携・協働している団体・個人の方に発表して頂きます。

◆日時 平成31年2月24日(日)10:00～12:30(予定) ◆会場 保健福祉センター会議室

◆参加費 一人100円(お茶菓子代)

★活動発表会

発表形式:パワーポイント・実演等で、日頃の活動状況を発表していただきます。

発表時間:一団体・個人約15分(5団体・個人)

★パネル出展…1Fロビーにて活動内容を展示(説明)していただきます。

★交流会…参加は自由です。(発表者も参加します。)

◆申込・問合せ みぶりんまで

利用者協議会(仮称)規約(案)等が作成される

利用者協議会(仮称)設立準備会

本紙7月号並びに10月号においてご報告いたしました設立準備会では、この度、規約並びに分野別一覧の案を作成いたしました。すでに登録団体・個人の方に関係資料を送付し意見をお伺いしたところです。

今後は、設立に向けた各種準備を行って参りますので、引き続きご協力を賜りますようお願いいたします。

②第32回 健康ふくしまつり開催

南犬飼中学校祭(輝光祭)にてボランティア
ひいらぎ集会 安塚小学校

③～世代間交流～

①六美町南部自治会 ②東下台いきいきサロン
③円遊会 ④幸町2丁目自主防災会

④「嘉陽が丘で遊ぼう!」(嘉陽が丘里山の会)

芋煮会・収穫祭・地域青少年懇談会(城内自治会)
ワンワン防災フェスティバル(六美町北部自治会)

目次



「第32回 健康ふくしまつり」が開催されました

10月28日、保健福祉センターにて健康ふくしまつりが開催されました。

みぶりんでは、バルーンアート・飾り和紙の竹とんぼ製作体験コーナー・蕎麦の会みかどによる蕎麦の販売・川の日を国民の祝日にしよう会によるPR活動などが行われました。

製作体験コーナーには多くの方がお越しください、真剣な表情で和紙を選び、風船の長さを計り、時間をかけて製作した完成品を満足そうに眺めている参加者の様子が印象深かったです。

また、特にお昼時には、みかどのお蕎麦は大変賑わっていました。当日は良いお天気で多くの方がご来場ください、ありがとうございました。また、バルーンアートの講師をしてくださったかたつむりバルーン様、飾り和紙の竹とんぼ製作の講師をしてくださった桐林先生と奥様、蕎麦の会みかどの皆様、この場をお借りして御礼申し上げます。
(坂本)



バルーンアート



和紙トンボ



お蕎麦

南犬飼中学校祭（輝光祭）にてボランティア 壬生町茶華道協会 壬力の町ガイドボランティアの会 しゃしんや あみ

10月19日、20日、南犬飼中学校で「輝光祭」（学校祭）が行われました。

今年は、茶道を「壬生町茶華道協会（柴七郎会長）」、歴史を「壬力の町ガイドボランティアの会（藍田收会長）」、写真を「しゃしんや あみ（阿美智篤様）」が、準備段階で指導してくださいました。

どれも独自性があり、多くの方がご覧になっていました。
(取材担当 鈴木)



ひいらぎ集会 安塚小学校

10月31日、安塚小学校において、総勢66名のボランティアさんをお迎えし「ひいらぎ集会」が開催されました。全校児童473名が15の講座に分かれ楽しく活動しました。

みぶりんからも「昔遊び」の荻原二三雄さんら8名、「バルーンアート」のかたつむりバルーンさんが参加しました。学校中児童たちの楽しい笑顔であふれた時間でした。
(安塚小学校 坂本先生 記)



世代間交流特集

9月30日、六美町南部自治会で、高齢者・子供参加のもと、ふれあい交流会が開催されました。

当日は、和太鼓・ギターなどの楽器演奏や歌、踊り、落語などが行われ、流しうめん・バーベキュー・焼肉・かき氷などもあり、盛り沢山の内容でした。

(取材担当 鈴木)

ふれあい交流会★六美町南部自治会



最後の運動会★東下台いきいきサロン

10月13日、しもだい保育園で運動会が行われました。東下台いきいきサロンの方（高齢者）も参加し、3世代交流となりました。

子ども達の頑張る姿にサロンの方も刺激を受け、いつもより活発に身体を動かす姿が見られました。中でも、玉入れは大盛り上がりで、みんな懸命に玉を拾い、カゴをめがけて投げました。親世代とサロンの対決ではサロンが78個を入れて見事勝利。高齢者は、園児達のお遊戯を立ち上がって観賞したり、一緒にリズムをとったり、子ども達の大きなを感じ、微笑ましい光景もありました。

今年で最後となる「しもだい保育園」ですが、子ども達とのいい思い出ができました。（地域支え合い推進員 岩田恵美子 記）

円遊会★落合地区お達者サロンクラブ・至宝北お達者サロン

11月2日、「落合地区お達者サロンクラブ（宇賀神永治代表）」と「至宝北お達者サロン（長君枝代表）」の合同で、円遊会が開催されました。

壬生東小学校3年生によるリコーダー演奏・歌・ダンス・論語唱和などで始まり、ホールはパッと明るくなり、そのあとは児童と高齢者のふれあいタイム。ふれあいタイムでは、児童と高齢者がペアで「おぢやらかほい」をやり、笑い声いっぱいの楽しい時間を過ごしました。

お昼ご飯は、「ボランティアコスモス（竹永晃子代表）」の方が美味しい献立を作ってくださいり、参加者は満足そうにご馳走になっていました。

食事のあとは、音楽グループ「にっこり」の方の演奏と歌の時間。フルート・クラリネット・オカリナ・チューバ・ピアノ等の演奏に、参加者は聞き惚れていました。（取材担当 鈴木）



自主防災活動★幸町2丁目自治会

10月13日に自治会イベント「世代間交流の集い」にコラボし「防災活動」を行いました。

一つ目として、緊急時協力隊の発足の説明です。大災害の発生時自宅に取り残された人を助け出すために、支援できる人をあらかじめボランティアで登録しておくシステムです。現在15名ほどのメンバーが登録されています。二つ目は、防災用倉庫と防災用資機材の紹介をしました。住民95名が参加するイベントでこれらを紹介し、自主防災意識の高揚を図りました。最後に、防災クイズ30問に挑戦し、防災知識を向上させることが出来ました。（防災部 中野金次郎様 記）



◆防災倉庫



嘉陽が丘で遊ぼう！ 嘉陽が丘里山の会

こんにちは！地域おこし協力隊の西堂路です。10月27日に「嘉陽が丘里山の会」が主催の「嘉陽が丘で遊ぼう！」が開催されました。

内容は子供向けの体験イベントで、1ボルダリング、2スラックライン、3ドローン、4昔遊び（紙ひこうき）、の4つを準備しました。当日は雨の為ドローンは中止、残りの3つを実施。参加人数は約30名。10人ずつ3つのグループに分かれ、1グループ1種目30分程度とし、ローテーションすることで、全種目体験できるようにしました。私は、スラックラインを担当しました。スラックラインとは、一言でいうと綱渡りですね！これが単純なのですが、とても面白く、子供たちは、お父さんやお母さんにサポートしてもらしながら楽しみました。このようなイベントを定期的に開催して、嘉陽が丘に足を運んでもらえるようにしていきたいです。

（壬生町スポーツ振興課 地域おこし協力隊 西堂路 淳 記）



◀ボルダリング



▲紙ひこうき

◀スラックライン

芋煮会・収穫祭・地域青少年懇談会 城内自治会

10月28日、「城内自治会（荒川克己会長）」にて、芋煮会、収穫祭、地域青少年健全育成懇談会が行われました。地域青少年健全育成懇談会では、教育委員会から「インターネットとスマホの課題」について講話があり、参加者は熱心に説明を聞いていました。

そのあとは、城内の「ふれあいファーム」で採れた里芋・ジャガイモ・サツマイモなどをたっぷり煮込んだ芋煮や、さんまの炭火焼などを全員で食べ、楽しく有意義な一日となりました。（取材担当 鈴木）



ワンワン防災フェスティバル 六美町北部自治会

災害に天気は選べない。が、この日、10月28日は見事な青空に恵まれ、ワンワン防災フェスティバルの幕が開きました。訓練の成功を願い、発災を知らせる花火が上がりました。

まずは自助のシェイクアウト訓練を各家庭にて行い、次に共助の訓練で、班ごとが一時避難所に集まりご近所同士の安否確認後、指定避難所の睦小学校への避難訓練をしました。その後は、救出救護訓練や初期消火訓練、炊き出し訓練等、住民一丸となり充実したフェスティバルになりました。県内初の最新のはしご車に乗車できた子ども達も貴重な体験になった事と思います。

ご協力を頂いた関係各位に感謝を申し上げ、来年に向け発進いたします。（六美町北部自治会 櫻庭里子様 記）



☆「みぶりんだより」は下記のところに置いています☆

みぶりん・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・歴史民俗資料館・体育館・みらい館・おもちゃ博物館・嘉陽が丘ふれあい広場・ふれあい交流館・シルバー人材センター・各小中学校・壬生高校

【編集後記】 ■「とちぎ協働推進大会2018」に参加致しました。NPO法人グラウンドワーク三島の渡辺豊博氏の講演は、市民・NPO・行政・企業がパートナーシップを組んで展開している新たな市民協働の手法の内容でした。いきいきと活動している様子に感動しました。（玉田） ■他市に40年ほど勤務し、退職後、生まれ育った町のみぶりんに勤務していますが、町の色々な方と知り合いになれ、又、幼なじみの人とも会え、みぶりんに勤めて本当に良かったと思います。（鈴木） ■自宅の玄関の鉢に「ハッピーベリー」という真珠のような実のなる苗を植え、綺麗な実に、とても癒されています。（小田垣） ■なんとかの秋が流行りますがどんな秋でしたか？そう考えている間にもう冬ですね。（坂本）